

平成28年12月17日(土)樹木診断会 報告

場所:千城台グリーンハイツ住宅管理組合 5階建11棟222戸

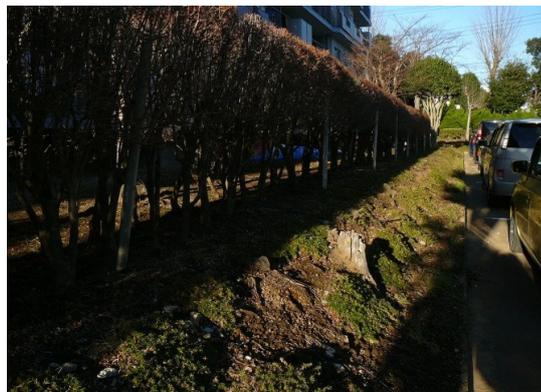
1. JCOMのTV取材がありました。

12月20日(火)デイリーニュースで樹木診断会が放送され、千葉市緑化推進協議会のことも紹介されました。



2. 過去の樹木診断会でアドバイスを受け対応した結果についても確認しました。

千城台グリーンハイツ住宅管理組合は、平成23年と24年に樹木診断を受け、樹木医のアドバイスにより不要な樹木の整理もしました。今回は、その後の状況確認も兼ねた樹木診断会になりました



↑
不要な樹木跡

よい状態になっていました。

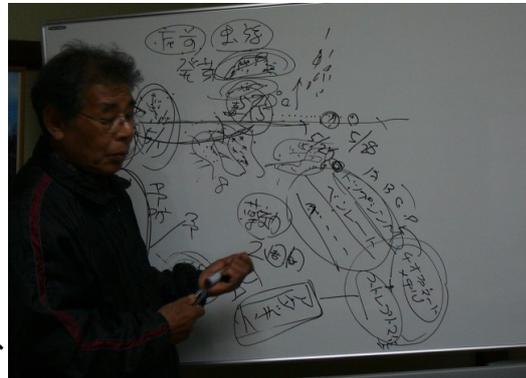
3. 生垣(ベニカナメモチ)の病気の対応について



ベニカナメモチ(レッドロビン)の「ゴマ色斑点病」の対応について集会所で講義がありました。

「ゴマ色斑点病」は、カビの寄生によって起こる病気なので、放置すると病原菌の孢子がさらなる伝染源となります。早期な適切な対応が必要です。

葉に黒い斑点を見つけたらすぐ落葉も含め処分、病枝も剪定除去します。



発生が見られない状態では、「予防薬」を利用します。
発生してしまったら、「治療薬」を利用しますが、同じ「治療薬」を利用すると耐性菌ができてしまうので、複数の「治療薬」を利用してください。 雨の降る前日に散布すると効率的とのこと。

4. 植栽自主管理活動

「グリーンボランティア」や「花ボランティア」による住民による植栽管理を実施、高木剪定以外は住民らで対応しており、過去年間100万円以上かかっていた植栽管理費が30万円程度になっているとのこと。



←高木剪定は業者に依頼していますが、適切な剪定がされています。



↑
駐輪場にある高木の対応については、対応を検討中です。

問合先：千葉市緑化推進協議会事務局（みつとみ）
TEL. 090-6517-8555 Email: c.ryokkasuisin@gmail.com